

探偵ニュース!

Vol.16 発行日: 2019年1月1日

presented by 原一探偵事務所

発行元: 〒350-0826 埼玉県川越市上寺山2-1 原一探偵事務所 代表取締役 大原一泰



CONTENTS

【トップニュース】

時代の流れをつかみ最先端へ

【対談】 原一・鈴木×原一・菊地

【これが原一千葉の実力だ!】

【原一探偵のココがスゴイ】

【探偵あるある物語】

【ヒラキの「お任せください」】

【お知らせ】

時代の流れをつかみ最先端へ

業界のリーディングカンパニー、原一探偵事務所では浮気調査だけではなく、子どもの行動調査・見守り・安全教育、家出人捜索、家族の行動調査、高齢者の見守り調査など、生活全域にわたるサービスを行っています。調査実績 44 年、解決実績は 11 万件以上という「信頼と実力」の証を持つ原一探偵事務所だからこそ実現できるサービスです。今回は、時代の流れとともに進化を続ける原一探偵事務所の調査技術をお伝えいたします。



原一探偵事務所
東京支社 支社長

すずき たかし
鈴木 孝

探偵歴 27 年、常に調査のトップレベルを行うプロフェッショナル。平成 2 年に日本橋支社が設立されて以来、支社長として就任。「探偵は天職」というほど、苦勞を苦勞と思わず、相談と調査に尽力している。

原一探偵事務所では、昨年からのイベントの多い 12、1、2 月を「浮

気調査強化月間」として、活動を強化している。強化月間にちなみ、浮気調査の移り変わりを振り返ってみると、

「ここ 20 年におけるインターネットの普及、携帯やスマホなど通信デバイスの進化により、浮気事情も大きく変化しました。ガラケー、スマホが登場した時、ともに調査依頼が急増したことを印象深く覚えています」

と、原一探偵事務所東京支社、支社長の鈴木孝は話す。

「近年、スマホから浮気に気付くというケースが多く、原一では

通信機器や IT 技術の進化と移り変わる浮気事情

通信機器の進化と共に変化する浮気事情 時代の流れをつかみ最先端をいく原一

我が国の離婚率は戦後一貫して上昇し続け、2000 年前後

ピークに減少傾向にあるものの、依然として夫婦の 3 組に 1 組は離婚するという現状は変わらな

い。その離婚の原因の 1 つとして上位に登場するのが異性関係である。平成 28 年の司法統計によると、離婚の原因として夫が申立人の場合 4 位、妻では 5 位に位置している。44 年に及ぶ調査実績を持つ

ニーズと共に進化を続ける原一の調査技術

変わっているのは、浮気発覚のツールだけではない。ここ数年で

進化したのは、調査機材。原一探偵事務所では専門の技術班を設け、カメラの小型化、ドローン撮影、

暗視カメラやサーモグラフィーなど、科学技術の進歩を常に調査に取り入れている。

「原一は調査員の教育と、調査機材には資金投入を惜しみません。それが調査成功に導き、ご相談者様からの信頼につながっています。これからの時代の流れの先端を行き、皆さまの力になりたいと思っています」

謹賀新年



昨年は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年も社員一同、「ココロによりそう」ご満足いただけるサービスを心がける所存でございます。何卒、昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

原一探偵事務所 代表取締役 大原一泰





対談

東京支社

支社長

鈴木

孝

新宿支社

支社長

菊地正志

時代と共に移り変わる浮気事情に対応し ニーズに即した原一ならではの人的パワーで結果を出す

平成のIT革命が浮気調査に影響
発覚も調査も変化が大きい時代

— 今年は何号が変わり平成が終わりますが、浮気調査において平成とはどのような時代でしたか？

鈴木孝「昭和の時代は、手紙や手帳から浮気を発見し相談にいらつしやる方が多かったのですが、平成に入ってから携帯電話の履歴から浮気を発見することが急激に増えました。さらにスマホが普及してからは、SNSがメインになりました」

菊地正志「驚いているのは、位置情報がかかるアプリを、夫のスマホに入れて浮気を確信した方が増えてきたことです」



新宿支社 支社長 菊地正志



東京支社 支社長 鈴木孝

鈴木「それから、時代と共に、ご相談者様の男女差が少なくなりました」

菊地「ここ20年で大きく変わりましたね。女性の社会進出とともに、夫が妻の浮気の証拠をつかみ、ご相談にいらつしやる方が増えてきました。首都圏や大都市では、男女の依頼数が約半々になっています」

鈴木「あとは、調査の対象になる方が70、80代と高齢の方が増え、珍しくありません」

菊地「浮気調査だけでなく、結婚調査においても同様で、高齢の対象者が増えました。70代の親が結婚するので調査して欲しいと子どもさんがいらつしやることは珍しくありません」

いつの時代も原一の人的パワーは
他では真似できない

— 昭和、平成、そして新しい時代に突入しても、原一が変わらないことは何でしょうか？

菊地「調査力の強さだと思います。調査力というGPSなど科学的な技術を想像する方もいらつしやる

が、それだけでなく調査に必要なのは優秀な調査員です。原一では調査技術に優れた者が社員として多く在籍しています」

鈴木「これから、バレンタインデーなどで調査依頼が増える季節に突入します。調査員が足りなくて手抜きになるところもあるようですが、原一では、今日お願いします！といった急な依頼にも対応可能です。調査員の層が厚く、決して手抜き調査は行いません」

菊地「そこですね。教育された社員の調査員が多いということは大きな強みです。原一はチームワークにも優れ、対象者を見逃すことはありません。他社で調査が失敗に終わり、泣きながら再調査にいらつしやる方には、安心してくださいとお伝えしています」

鈴木「調査員は過酷な労働環境にあるので、業界全体では優秀な調査員が減っていく傾向にあります。そんな中、原一では教育を怠らず労働環境も整え、いつの時代も優秀な人材を多数確保しています。それが原一を選んだただ大きな理由だと思います」

全国に 18 拠点！ 原一探偵事務所だから可能な全国調査

これが原一千葉の実力だ！

ベッドタウンならではの難しい調査もクリア

東京に隣接し、古くからベッドタウンとして住宅開発された千葉県。一方で、首都圏にある気軽に行けるリゾート地としても知られています。農業、漁業も古くから盛んで、多様な顔を持つ県です。千葉拠点は今年3月で、オープンして7年が経ち、今まで多くの調査で結果を出してきました。

千葉拠点で多いのは浮気調査と結婚調査です。浮気調査は、都内で働く人と県内で働く人に二分されます。都内で働く人の調査は満員電車の中、多くの人が行きかう都心、閑静な住宅街など、県内で働く人は工業、漁業、農業などに従事しており様々なシーンでの調査が要求されます。どのような調査でも、しっかり結果を出すのが原一の強み、住宅地、リゾート地、農村地、工業用地などの多様な場所で力が発揮されます。

人探しにおいても浮気調査、結婚調査と同様に千葉拠点は活躍しています。首都圏の拠点としても数多くの実績を積んでいます。



原一探偵事務所 千葉拠点
千葉県千葉市中央区新町 3-7 8 階

千葉駅から近くアクセス便利



昨年新しい駅ビルがオープンし賑わいを見せる千葉駅。そこから徒歩7～8分の好立地に立つ千葉拠点は、クリニックやエステが入る明るいビル。相談室は2部屋あり、窓からの眺めもキレイです。窓にはブラインドで遮断することも出来ますから、気になる方もご安心ください。清潔なインテリアで、外の喧騒を感じずに落ち着いて相談ができます。

この相談員に聞きました



みやはら かおる

宮原 薫

原一探偵事務所、千葉拠点相談員。自身の子育てや家庭生活を活かして、ご相談者様の「ココロによりそう」調査アドバイスを行っている。

困っている方の力に

「困っている方の助けになりたい、ただその思いだけで相談員を続けています。この職について4年が経ちますが、もっと原一のことを知ってもらい、困っている方々の役に立ちたいと思っています。困ったことに遭遇した時は、ご相談ください。一緒に解決の道を探しましょう」



原一探偵の ココがスゴイ！

どんな暗闇でも、浮気中の2人を捉えて撮影に成功

調査力を誇る原一では、調査員のレベルの高さに加えて調査機材も充実しています。浮気は日が暮れてから行われることが多く、真暗な公園、海岸、山の中でも撮影を成功させなければなりません。カメラは暗闇に対応する高感度のものを使用していますが、どこにいるか見えなければ撮影ができません。原一は、むやみに近寄って怪しまれるような調査は行いません。なぜなら、対象者に気付かれることなく撮影を成功させるために、遠くからでも確認できる機材が揃っているからです。

そこで時活躍するのが、暗視スコープとスマホに接続できるサーモグラフィー。サーモグラフィーで位置を確認し、暗視スコープで現場を押さえます。原一の調査員は、夜にかかる調査の時はいつも持ち歩きますが、調査件数が多いため、すぐに機材が壊れてしまうとか……。最新の機材を導入するのは費用がかかりますが、そこを惜しまないのはご依頼者の「ココロによりそう」原一だからです。



スマホに取り付けるサーモグラフィー（左）暗視スコープ（上）

探偵ある物語

調査員にとっては日常だけど、一般人にはビックリな“探偵あるある”をご紹介します
ヒル対策のエキスパートになっちゃう……

人探しの調査員さんは、富士の樹海や人が通らない山道へ果敢に調査に向かいます。

「山の中でやっかいなのは、動物の血を吸って生きるヒルです」。山の中の沢や川を調査することが多く、ヒルに血を吸われて困ることが多いとか……。どこにどんな種類のヒルがいるか、ヒルマップでの確認もかせない対策だそうです。

「洋服の中に入り込むと大変なことになりますので、靴の中にズボンを入れるなどの工夫を行っています。さらに、ストッキングをはくとヒルにさされないの、山の調査には必要不可欠です」。……筋肉隆々の調査員さんが、なんとストッキング……。以前は妻に買ってもらっていましたが、最近はコンビニなどで自分で買っちゃいますよ、買い物にも動じない原一の調査員さん。

「ヒルよけスプレーも常時しています。いろいろ使ってみました、お気に入りには“ヒル下がりのジョニー”です(笑)」ヒルよけにも詳しい調査員さん、この努力が成果に結びついているのです。



お知らせ

◆1月1日、原一探偵事務所のニュースレター第16号を発行しリリースを発信しました。

◆人探し、家出調査、浮気調査の依頼を個人および、メディア協力として承っております。

◆浮気コメンテーター、浮気メンター・ヒラキの出演依頼、探偵体験など、メディアに合わせてご協力をさせていただいております。お気軽にお問い合わせください。

浮気のことならお任せを！ 浮気メンター、ヒラキがあのウワサや浮気騒動に、解決策をご提案

浮気メンター ヒラキのお任せください！



ヒラキ

原一探偵事務所の美人広報担当。
 浮気の事例を数多く研究し、マスコミ発信を行う浮気問題のスペシャリスト

平成最後の冬、原一では浮気調査を強化！
関係が始まるイベント後は特に要注意

新年が明け、気持ち新たに今年を迎えている人も多いかと思いますが、しかし、浮気・不倫をしている人のほとんどは、去年からの関係を引きずっています。クリスマスや初詣など、一緒に出掛けることができるイベントが引き金となって「浮気・不倫」が始まった人、もしくはそのイベントで2人の絆を深めたと思い込んでいる人……。自分たちのしていることを顧みず「今年もよろしく」と言い合っていることでしょう。

原一探偵事務所は今年も「ココロによりそう」探偵として、浮気・不倫の相談が増加するこの季節を「浮気調査強化月間」として、相談員や調査員の強化を行っています。

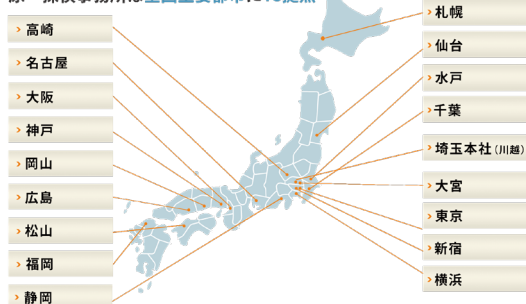
また、休日や祭日に関係なく24時間365日無料の相談を承っております。不倫でお悩みの方の力になれるように、弁護士との連携や相談者へのカウンセリングなど、2019年も積極的に行ってまいります。

テレビでおなじみの探偵社

原一探偵事務所

ハライチ

原一探偵事務所は全国主要都市に18拠点

信頼実績 相談・見積り
44年 無料

お問い合わせ先 担当/平木

050-3519-2307

原一

検索

「実録！犯罪列島」「特捜！最強 FBI 緊急捜査」他、テレビ番組調査実績成功事例多数

【TBS】

◆ビビット ◆実録！犯罪列島 ◆ひるおび
 ◆実録！10人のコワイ女

◆徳光和夫の感動再開「逢いたい」他多数

【フジテレビ】

◆特捜！最強 FBI 緊急捜査 ◆ハンゲキ ◆カスペ！

◆失踪人追跡スペシャル 他多数

【日本テレビ】

◆スッカリ ◆パンキシャ ◆ニノさん

◆実録「特命記者」列伝 他多数

【テレビ東京】

◆モーニングチャージ ◆ゆうがたサテライト

◆日曜ビッグバラエティー 他多数

【テレビ朝日】

◆奇跡の扉 ◆TVのチカラ

【東海テレビ】

◆みんなのニュース One

【テレビ埼玉】

◆達人道〜密着！探偵の仕事

メールアドレス press@haraichi.co.jp